



十勝支部 支部長
宮澤 英雄

新年明けましておめでとうございます。
日頃より当支部へのご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。
昨春、支部長に就任して以降「地域住民のために、支部会員のために、北海道会とともに」を念頭に、役員はじめ多くの方々に助けられながら運営にあたってまいりました。昨年度に続いて、新型コロナウイルス感染症の影響を避けることができず、道東4支部研修や司法書士合同相談会の中止、行政書士制度広報月間の広報監察手法の変更を余儀なくされたことは、非常に残念です。
このようにコロナ禍はさまざまな影響を及ぼしましたが、支部運営を見直す契機ともなりました。例えば、業務研修を集合形式だけでなく、webを併用して会員事務所でも受講できるようにすることは、特に遠方の会員には利点が大きいと思います。そのための環境を整備するため、役員で検討・試行を重ねております。政府が推進する「デジタル社会の実現」に地域レベルで貢献し、究極的に地域住民の権利利益の実現に寄与したいと思っております。
関連して、支部情報を適時お知らせすることができるメール配信の取り組みを進めております。これまで支部会員の約42%にメールアドレスの登録をいただいておりますが、引き続き支部会員の皆さまにはご協力をお願いいたします。
結びとなりますが、皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



苫小牧支部 支部長
秋山 充

新年あけましておめでとうございます。
北海道行政書士会会員の皆様には、日頃より当支部へのご支援ご協力賜り誠にありがとうございます。
昨年5月の総会において支部長に選任され、コロナ禍の中のようなことが出来るのか不安を抱えながらの船出だったと記憶しております。現実には、予定した行事のほとんどを日程の延期、中止と残念な気持ちが積み重なる一年でした。
そんな中でも、緊急事態宣言で施設使用が出来なかった2回を除いて続けることが出来た、無料相談会は担当して頂いた会員には感謝しかありません。
今年は、コロナで中止せざるを得なかった行事を復活そしてパワーアップさせるべく支部会員と力を合わせ発展させる年にしていきたいと思っております。特にこのコロナの時期に入会した新入会員の事務所運営に力になれるよう実務に即した研修を多く実施するつもりです。
また、2年連続で延期となってしまう日高支部、室蘭支部の皆様との交流事業「三支部合同研修会」も再開できるよう願っております。
結びとなりますが、北海道行政書士会会員の皆様のご健勝と事務所の益々のご発展を心よりお祈り申し上げるとともに、本年も当支部への変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

